

シルバー

# ところぎわ

◆発行 法人 所沢市シルバー人材センター 1993 No.43

5月号



総会の一コマ

## 平成5年度定期総会開催される

—活力ある地域社会づくりをめざして—

旧庁舎4階ホールにおいて委任状を含め541名の出席のもと、村松副理事長司会で始まり高橋理事長のあいさつ、所沢市長代理市川福祉部長の祝辞、総会議長に梶畑・兼松両理事を選出し議事に入り、平成4年度事業報告・収支決算報告を審議、いずれも原案どおり満場一致で可決承認されました。

なお、平成5年度の事業計画については次のとおりであります。

### 1. 会員の増強

各種の受注に対応するには、健康で就業意欲のある会員の確保が最も重要である。そこで事業部会が中心となって次の活動を推進する。

- 1) 市広報・機関紙・ローカル紙等の協力を得て、会員増強を推進する。
- 2) 市民フェスティバル・福祉バザール等に積極的に参加し、あらゆるPRを行う。

◎会員増強目標 750名

### 2. 事業の拡大

事業部会が中心となって会員に適した仕事を開拓するため、公共団体・事業所及び一般家庭に対してあらゆる

機会をとらえて普及啓蒙活動を行う。

◎事業実績の目標 255,000千円

3. 就業率の向上

センターの理念・目的の徹底を図り、未就業会員の解消と就業率の向上に努める。

◎就業率の目標 80%

4. 相談業務

仕事に対する会員の希望や条件等を把握するため、新入会員説明会及び、地区相談会を行う。

5. 講演会・研修会の実施

技能向上・能力開発・後継者育成のための各種講習・研修会を実施すると共に助成を行う。

6. 安全就業の推進

会員安全就業推進委員会が中心となって、会員の安全就業・健康相談等の事業を実施する。

7. 独自事業

おさらい教室・書道教室・英会話等々の充実を図ると共に新規事業の開拓を進める。

8. 婦人部

益々増加の傾向にある受注に対応するため組織の充実と強化を図り、女性会員の就業機会の拡大に努めます。

9. 親睦・融和の推進

会員の親睦と交流を図るため、会員研修旅行等を実施する。

10. 社会奉仕

清掃奉仕作業等のボランティア活動を行います。



## 村上和枝

所沢に移り住んで十三年を迎えます。四年前までは、花の六本木にルンルン気分で勤めておりましたのに、主人が倒れまして一年近い入院生活の看病にあけくれ目の前がまっくらになりました。現在はリハビリのため一年の大半を保養所暮しとなり、私は一人の時間が多くなりました。ポツンと取り残された私は、何を目標に生きて良いのかとぼんやり考えているうちに六十歳になっておりました。シルバー人材センターに入会して丸二年になります。その間、飯能信用金庫のカレンダーの袋入れに馬場さんと二日間通いました。それが初めての仕事でした。その後何回か電話を頂きましたが時間と日程が折り合わずにおりましたら、三月より月二回センターに通うことになりました。仕事は市の広報を二千名ほどの宛名を封筒に貼り、広報を入れて封をします。二十ずつ束にしてケースにつめます。封書の山が持ち上がらないほどの出来上がります。

市は毎月二回、新聞の折り込みが入らぬ家庭にサービスしている事を知りました。その一端を担って配分金を頂いてボランティアをしている気分です。その間、内職にいらっしゃる方達との交流もあり色々と人生勉強をさせて頂いております。又、日帰り旅行に参加し今年は思いもよらぬ満開のお花見や、お隣に座られた方と仲良しになりました。他にも新しいハンカチでブローチや袋の作り方を教わったりと、センターに来る機会が多くなりました。

作った以上は、欲しい人に売ったらということでケースが置かれ、ブローチや木目込み七宝、お手玉等々並べられました。バブルがはじけてしわよせは内職にも影響し仕事も少なくなってきた現在、何らかの形で会員の方達に収入の一助になればとセンターの方も知恵をしぼっておられます。職員の方や会員の方々の明るさで、私の沈んだ心も少し上向きになってきた今日この頃であります。



就業しようとするときは、「安全就業基準」を守り、事故が起きないようにつとめましょう。



みんなを守るう

1. 作業は安全第一を心がけ、急いだり、あわてたりしないこと。
2. 器具類は使用する前に必ず点検すること。
3. 服装、履物は仕事に合った動きやすいものにする。
4. 作業前には軽い柔軟体操をして体をほぐすこと。
5. 加齢による、諸機能の低下を十分認識し、無理をしないこと。
6. 作業現場は常に整理整頓を心がけること。
7. 共同作業では、合図、連絡を正確に行うこと。
8. 帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気をつけること。
9. 健康には常に注意し、健康な状態で就業すること。
10. 仕事の前日は、十分睡眠をとるように心がけること。

滝沢 滝代「マサ」

あしな  
足萎えの夫と歩みし野中道  
今宵は孫と花火見たり  
をり  
道問えば教える仕草  
亡夫に似て立ち去り難くし  
ばし話せり  
芋の葉の露にて願いを書きし  
日よ教えし祖母は  
逝きて久しき  
死期近き叔父を看りて  
幼子にも言ふ如く叔母  
のやさしき  
決断のつかぬ思いに  
目覚めると屋根打つ夜更け  
の雨音を聞く  
うす日さす山葵畠の白き蝶沸き立つ如く  
数多舞いをり  
吾病めば重き心の支えにと  
娘はエリカの花を買  
い来ぬ  
病む吾を励ます如く  
枕辺のエリカの花は  
日日を咲き次ぐ  
久々に箱入りの本  
購いて若き日の如く  
貪り読みぬ  
意外なる場所より出でし  
亡き母の漬物日誌  
折折見る  
疾風に将棋倒しの  
自転車を手話しつつ  
少年起し行きたり  
折折に風伴いて降る雨は  
咲く珊瑚樹の白き花打つ



## ご活躍・ご苦労さま!!

月	会員数	受託 件数	就業人員		契 約 金 額			
			実人員	延人員	配分金	事務費	その他	計
5/2	694	107	306	4,580	17,038,416	1,083,763	503,517	18,625,696
5/3	706	138	318	5,047	18,533,725	2,171,110	877,190	21,582,025
5/4	726	249	319	5,123	19,725,167	1,153,295	563,789	21,442,251

## お 知 ら せ

◎茶道教室 = 4月号でお知らせした茶道教室を4月22日より始めました。

希望者は申し込みを（一般の方でも入会出来ます）

月2回開講・会費2,000円・TEL 28-8695

◎会員作品展示販売コーナーの開設について

センターでは今回会員作品展示販売を独自事業の一環として始めましたので、  
会員独自で作られた手芸品・木工品・色紙・絵画・盆栽、何でも結構です。  
お寄せ下さい。

多勢の方の作品をお待ちしています!!

### 正副地区委員のご紹介（ご協力をお願いします） ◎印地区委員

中 央	◎伊 藤 義 雄 石 原 貴美子 鈴 木 貞次郎	小 手 指	須 藤 強次郎 小 松 愛 子	三ヶ島	杉 田 和 男
		山 口	◎伊 藤 政 一 岸 啓 二 飯 村 良 司	新所沢	◎塚 本 幸 子 仁 科 威 郎 野 田 友次郎
松 井	◎名 倉 良 雄 伊 藤 貴美哉 藤 平 繁				吾 妻
		柳 瀬	◎田 中 一 子 ◎浅 井 廣 石 沢 辰 夫	三ヶ島	
小 手 指	◎長 野 瑞 穂				

#### 編集後記

良い季節となりました。仕事に励む会員の皆様には感謝します。無理をせずお働き下さい。貴重なご意見、感想をお待ちしています。